

功 勞 者 表 彰

加 茂 紀 代 子 氏 (産業経済功勞)

市内で店舗を経営する傍ら、平成二十年に津久見まぐろ研究会初代会長に就任され、まぐろ料理の先進地視察や商品開発に尽力されました。また、平成二十二年には別府市で開催された「大分ツーリズムサミット」において「津久見ひゅうが丼」が二回連続で金賞を獲得する原動力となりました。その後「まぐろのまち」としてのイメージの普及活動にも努められ、津久見市の認知度を高めるなど、本市の産業経済の振興に多大な貢献をされました。



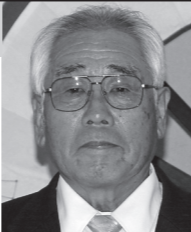
山 尾 良 行 氏 (産業経済功勞)

津久見市で中型まき網漁業を営むとともに、津久見地区及び臼杵・津久見地区のまき網漁業組織の代表を長年にわたって務められました。また、平成十八年に臼津まき網連絡会会長に就任され、大分県漁業協同組合や大分県の指導の下、北海部海域で周辺地域との調整問題の解決に取り組み、資源の保護を目的に、新たに三日間の禁漁日を設ける資源管理協定を締結されるなど、本市のみならず大分県の漁業振興に大きく貢献されました。



田 中 國 明 氏 (産業経済功勞)

平成二十年に津久見市農業委員会委員に就任され、四期十二年に渡り地域の代表として、津久見市の農業発展に貢献されてきました。その間、平成二十三年から三期九年間津久見市農業委員会会長として、会の円滑な運営に尽力されるとともに、平成二十八年から大分県農業委員会副会長、平成三十年から同会会長を歴任されるなど、本市のみならず、大分県の農業振興に多大な貢献をされました。



感 謝 状

樋 口 善 春 氏 (産業振興分野)

平成二十六年から津久見市農業委員会委員に就任され、二期六年に渡り地域の代表として、特に農地パトロールや農地転用案件についての調査に尽力いただくなど、本市の農業振興に貢献されました。



下 川 幸 三 氏 (文化振興分野)

日見区盆踊り保存会の一員として四十年以上にわたり、地域の小学生を対象に太鼓の指導をしてこられました。その数は延べ百五十名近くに達するなど、地域文化の継承に大きく寄与されました。



河 崎 晴 子 氏 (地域振興分野)

平成八年発足当初から図書館ボランティアたんぽぽに所属し、その中心メンバーとして、二十三年以上子どもたちに絵本の読み聞かせや紙芝居等を行う活動に従事されてきたその姿は、他の市民の模範となっています。



東洋測量設計株式会社 (一般寄附)

東洋測量設計株式会社は、昭和四十五年津久見市で創業されました。本年創業五十周年を迎えた記念として、「新庁舎」建設資金の一部にと、多額の御寄附をいただきました。



永きにおたるご功績に感謝します



津久見市 文化の日功勞者表彰式 並びに感謝状贈呈式

11月3日、市民会館において「令和2年度 津久見市文化の日功勞者表彰式並びに感謝状贈呈式」が行われました。今年度は、3名の功勞者に表彰状および記念品、3名と1企業に感謝状が手渡されました。

※被表彰者の加茂紀代子氏および河崎晴子氏につきましては、当日の参加がかなわなかったため、それぞれ代理出席の方に、表彰状および記念品の授与が行われました。



御祝儀舞「鶴亀」

